



# 汐見の和

横浜市立汐見台小学校  
令和5年11月27日  
学校だより12月号

【学校教育目標】人やものに豊かにかかわり、ともに未来を創る子  
電話 045-761-1561 FAX 045-754-6409  
ホームページ <https://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/shiomidai/>



## 感性を豊かに

校長 犬塚 真

立冬を過ぎた頃からは、朝晩だけでなく日中の気温も随分と下がってきました。急いで衣替えをしたご家庭も多かったのではないのでしょうか。

11月のはじめまで夏日が訪れ、今年は秋の存在を忘れそうになりかけましたが、芸術の秋、文化の秋にちなんだ行事も多くありました。神奈川フィルハーモニー管弦楽団のオーケストラ演奏を聴く「心の教育ふれあいコンサート」（5年）や劇団四季の演劇を鑑賞する「こころの劇場」（6年）は子どもたちの豊かな感性や情操を育むために教育委員会や校長会が企画をして全市的に行っているものです。また、今年度は磯子区が企画する久良岐能舞台での狂言教室に6年生が参加することもできました。そして、11月10日には3年生が磯子区の音楽会に出場しました。練習の成果を発揮し、呼吸と気持ちをそろえた合唱やリコーダー奏はほんとうに素晴らしく、心が洗われるようでした。他校の歌声や演奏を聴き、それぞれのよさや表現の幅広さを感じている子どもたちの様子も見られました。

感性を豊かにするものといえば、読書もその一つです。先日は、朝の時間に担任が入れ替わる形で読み聞かせを行いました。どの先生が教室に来るのかを子どもたちは当日まで知りません。普段の担任とは違う突然の出会いは、子どもたちにとっても教員にとっても新鮮なものです。最初はいたるところから驚きの声が上がりますが、ひとしきりすると学校中が静まり返り、子どもたちが読み聞かせに集中していきます。それぞれの教室がシアターになる特別な時間が流れていたのが印象的でした。

新校舎への移転を機に、図書関係のボランティアを募集したところ、新たに20名を超える方々の応募がありました。読み聞かせや本の修繕、図書館の飾りつけ、本の貸し出しなど、多岐にわたって子どもたちの読書活動を推し進めてくださっています。このようにして保護者や地域の方々が子どもたちの育ちを支えてくださっていることはとてもありがたいことです。



図書館を彩る季節の飾りつけ

さて、12月4日から10日までは人権週間です。感性も人権感覚も人の心情を感じ取るという点では共通するところがあります。辛い思いをしている人に寄り添うことや共に喜びを分かち合うことのできる豊かな心と人間力をもった子どもたちを育てていきたいと考えています。

### 【人権週間】

1948年(昭和23年)12月10日、国際連合の第3回総会において、基本的人権尊重の原則を定めた「世界人権宣言」が採択されました。また、採択日である12月10日を「人権デー」としています。日本では毎年この人権デーを最終日とする12月4日から10日までの1週間を「人権週間」とし、人権尊重思想の普及や高揚を呼びかける啓発活動が展開されています。